
白老町都市計画マスタープラン改定に係る

「高校生アンケート調査」

結果報告書

令和3年7月

白老町 政策推進課

目 次

I 調査概要	1
II 調査結果	2
1 あなた自身のこと	2
2 将来の定住意向	4
3 中心市街地の活性化策	5
4 まちの将来像	7
5 定住に必要な条件	8
6 持続可能なまちづくりの考え	9
7 まちづくりのアイデア	10

I 調査概要

■調査目的

次期都市計画マスタープランの策定に向け、次代を担う高校生を対象に自身の将来への考えやまちづくりの方向性等について意見を聴取し、計画策定の基礎資料として活用することを目的とする。

■対象者

白老町内の高校生

北海道白老東高等学校 2学年 69名、3学年 65名
北海道栄高等学校 2学年 148名 計 282名

■実施方法 高校での直接配布・回収

■実施期間 令和3年6月21日（月）～令和3年7月9日（金）まで

■回収状況 回収数：205名 回収率：72.7%

■調査項目

設問	概要	説明
問1	あなた自身のこと	お住いと通学手段について
問2		
問3	将来の定住意向	将来の定住意向とその理由
問4		
問5	中心市街地の活性化策	中心市街地に出かける頻度、活性化策について
問6		
問7	まちの将来像	まちの将来イメージ
問8	定住に必要な条件	大人になっても住み続けるために必要な条件
問9-1	人口減少等に対応した持続	将来の生活において心配されること
問9-2	可能なまちづくりの考え	人口減少下におけるまちづくりの方向性
問10	まちづくりのアイデア	より良い町になるためのアイデア

■調査結果の見方

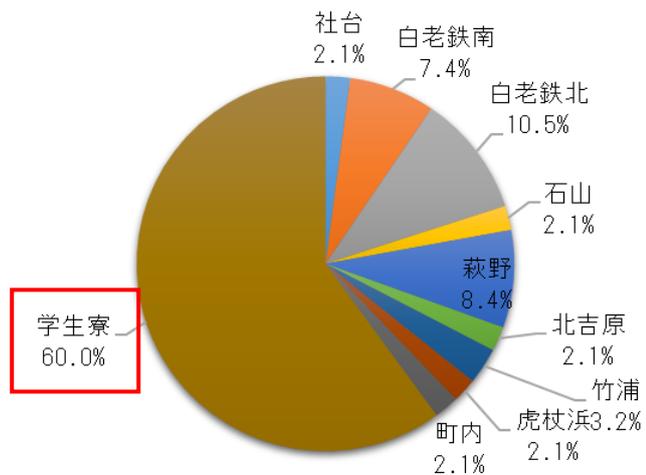
- ・基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- ・百分率はNを100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。
- ・設問中の理由の回答は、主なものを掲載しています。

Ⅱ 調査結果

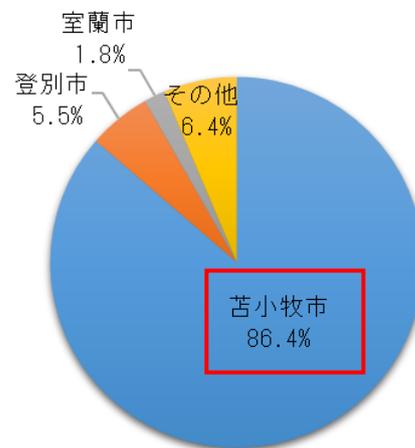
1 あなた自身のこと

問1 現在、お住いの場所についてお聞きします。(N=205)

町内	
① 社台	2
② 白老鉄南	7
③ 白老鉄北	10
④ 石山	2
⑤ 萩野	8
⑥ 北吉原	2
⑦ 竹浦	3
⑧ 虎杖浜	2
⑨ 町内	2
⑩ 学生寮	57
計	95



町外	
① 苫小牧市	95
② 登別市	6
③ 室蘭市	2
④ その他	7
計	110



※ その他の意見 (主なもの)

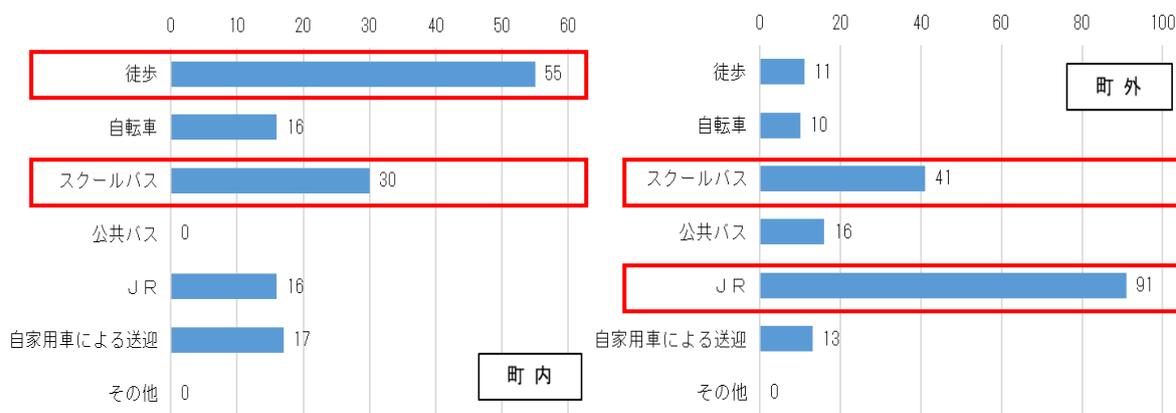
札幌市、千歳市、安平町、厚真町

伊達市、平取町

- ・ 町内に住む高校生の6割は「学生寮」、町外から通う8割以上は「苫小牧市」の学生という結果となりました。

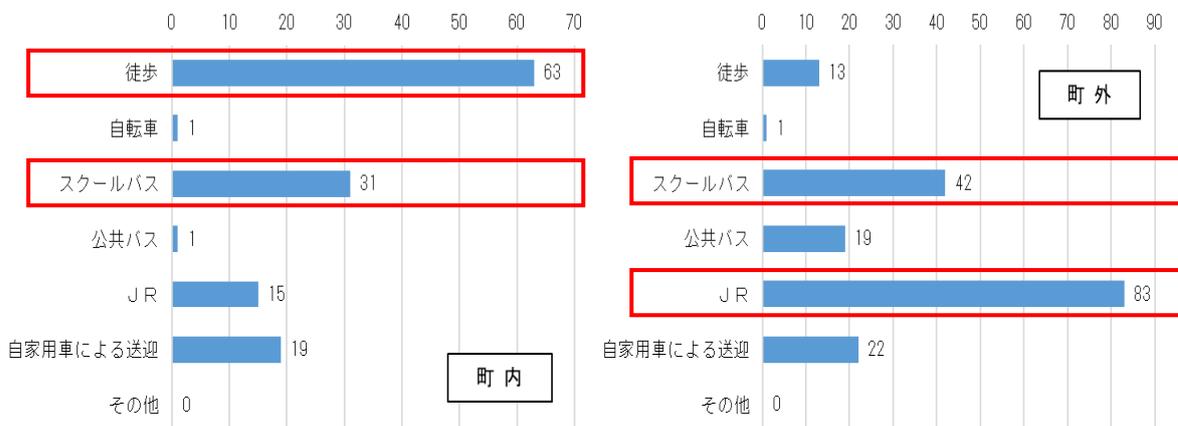
問2 通学手段についてお聞きします。

(1) 春から秋 (町内 N=134、町外 N=182)



- ・春から秋にかけての主な交通手段は、町内者は「徒歩」と「スクールバス」、町外者は「JR」と「スクールバス」という結果となりました。また、公共バスについては町外者で多く使われている傾向にあります。

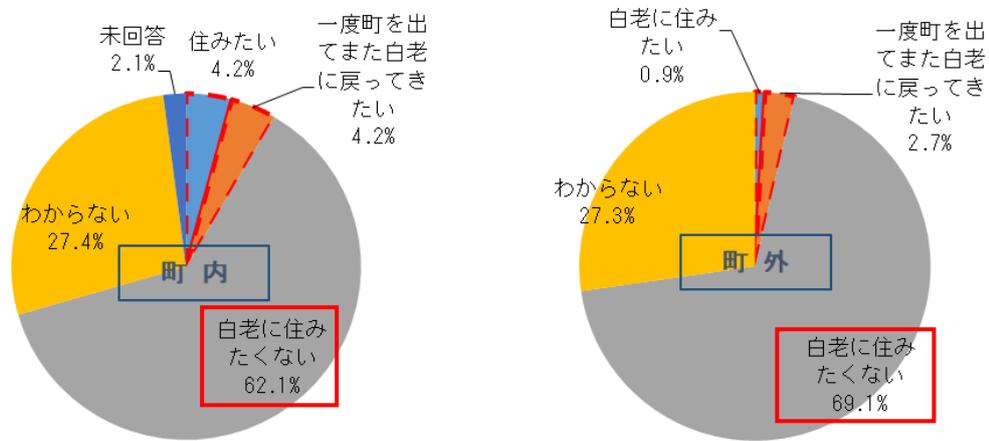
(2) 冬 (町内 N=130、町外 N=180)



- ・冬の主な交通手段は、町内者は「徒歩」と「スクールバス」、町外者は「JR」と「スクールバス」で、春から秋と同じ結果になりました。また、公共バスについても町外者の利用が多く、冬期間では利用者数が増加しています。

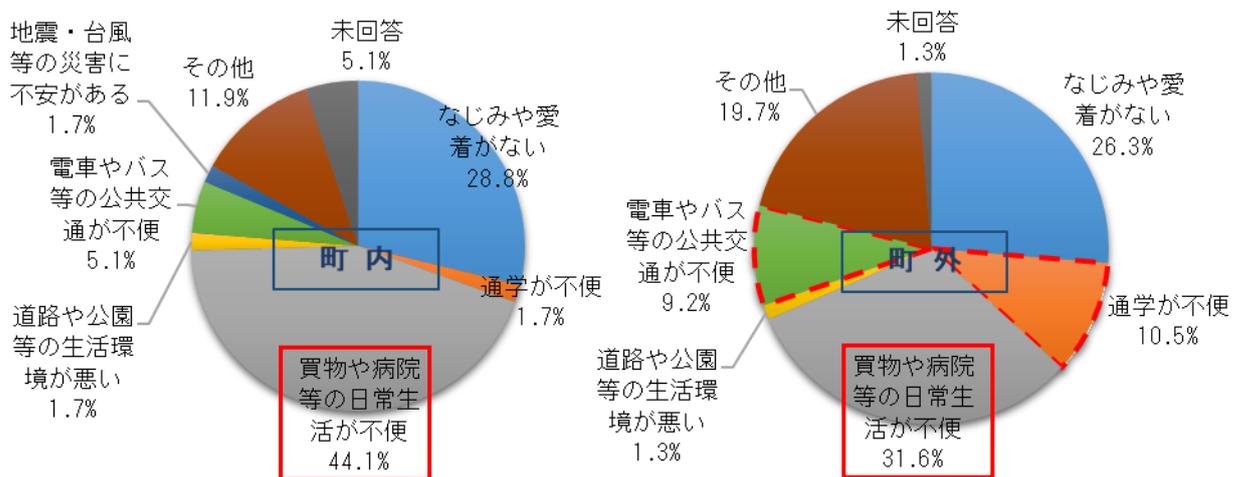
2 将来の定住意向

問3 高校卒業後、白老町に住みたいと思いますか。(町内 N=95、町外 N=110)



- ・町内者の定住意向は全体の約1割です。「白老に住みたくない」と回答した者の割合は、町内者の方が町外者に比べ、1割程度低い結果となっています。

問4 「住みたくない」を選んだ理由を教えてください。(町内 N=59、町外 N=76)

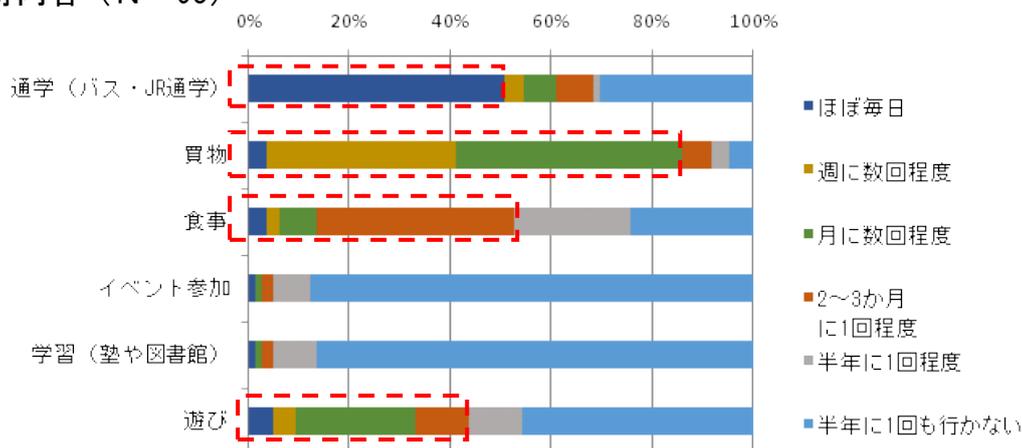


- ・町内者、町外者ともに、「日常生活の不便さ」が白老に住みたくない最大の理由となっています。
- ・町外者の理由をみると、「通学や公共交通の不便さ (全体の約2割)」が町内者に比べ多い傾向にあります。

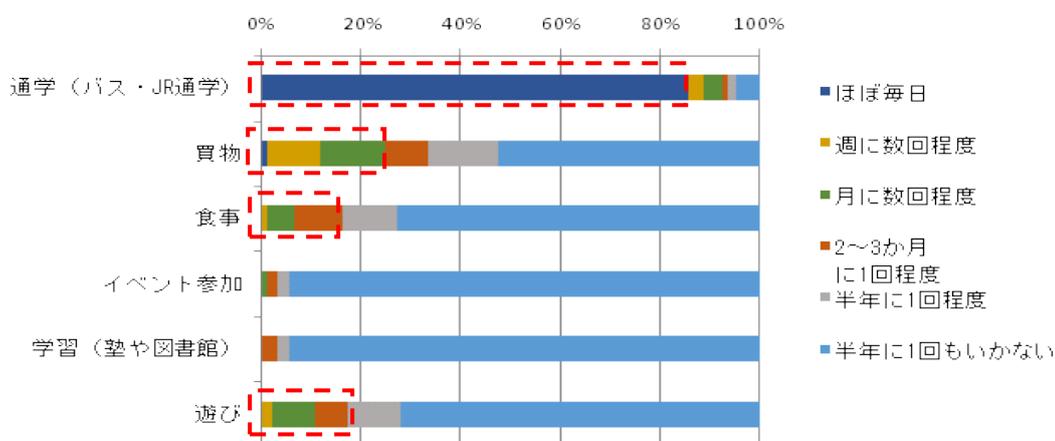
3 中心市街地の活性化策

問5 中心市街地（白老駅周辺）に出かける頻度について教えてください。

■ 町内者（N=95）



■ 町外者（N=110）



- ・通学では町内者の50%、町外者の85%がほぼ毎日、中心市街地（白老駅周辺）に出かけています。買物では町内者の85%、町外者の25%が月に数回以上、食事・遊びでは町内者の50%程度、町外者の15%程度が2～3ヵ月に1回以上、中心市街地に出かけています。
- ・イベントや学習などでの中心市街地への外出は、町内・町外ともほとんどありません。

※ 中心市街地（白老駅周辺）以外で主に遊びに行く市町・施設

■ 町内者

【市町】 苫小牧市 91.7%、室蘭市 4.2%、伊達市 2.1%

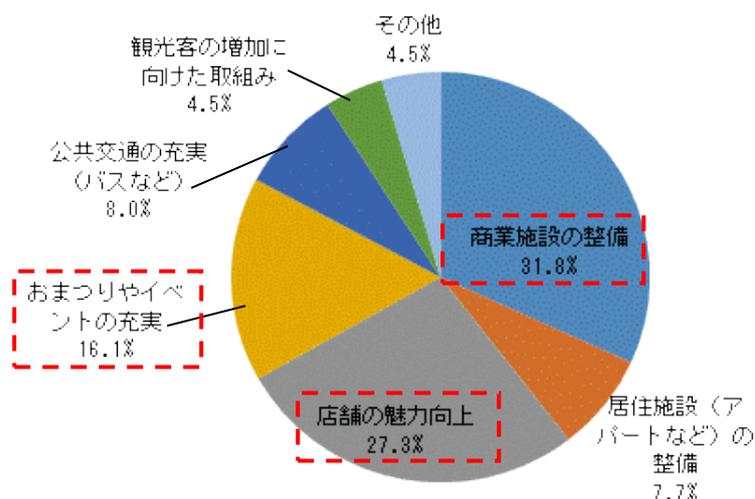
【施設】 デパート 83.3%、小売店 7.1%、公共施設 7.1%

■ 町外者

【市町】 苫小牧市 88.7%、室蘭市 4.8%、千歳市 1.6%、札幌市 1.6%

【施設】 デパート 74.6%、公共施設 11.9%、小売店 5.1%、娯楽施設 5.1%

問6 中心市街地（白老駅周辺）を活性化するために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（N=286）



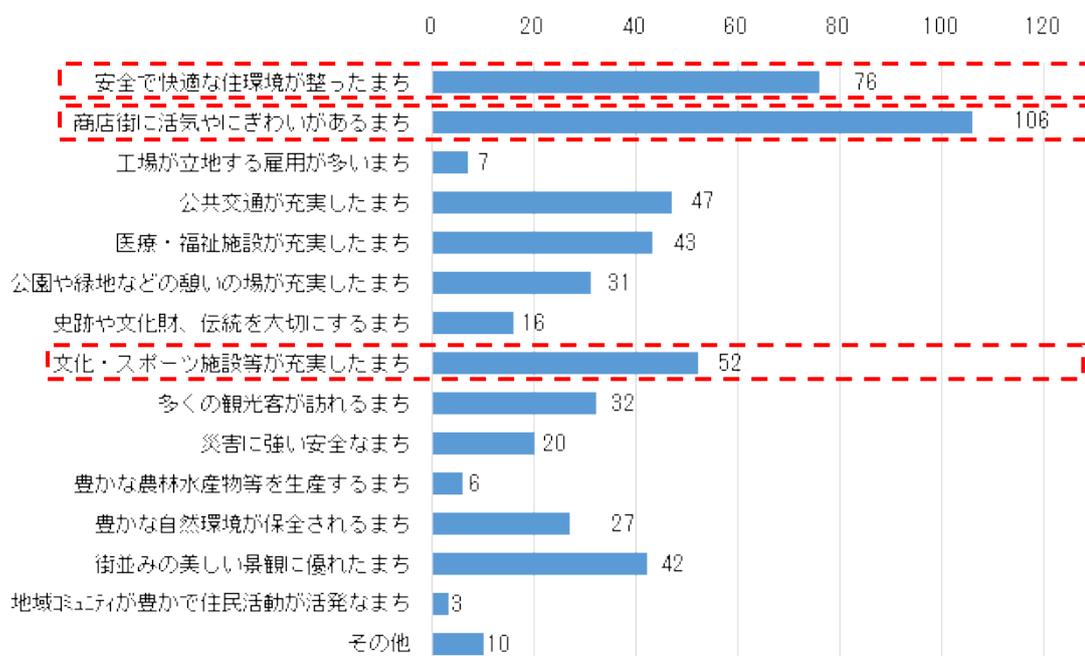
※ その他の意見（主なもの）

- テーマを決めて町一丸となつてのまちづくり
- 人口が少ないと町も活性化しないので子育て支援などの政策
- 駅の近くになじみやすい公共施設や飲食店、若者向けに作った方が良い

・ 中心市街地の活性化に必要な取り組みとして、「商業施設の整備」が31%と最も多く、次いで、「店舗の魅力向上」が27%、「おまつりやイベントの充実」が16%の順となっています。

4 まちの将来像

問7 あなたがこうなってほしいと思う将来の白老町のイメージはどのようなものですか。(N=518)



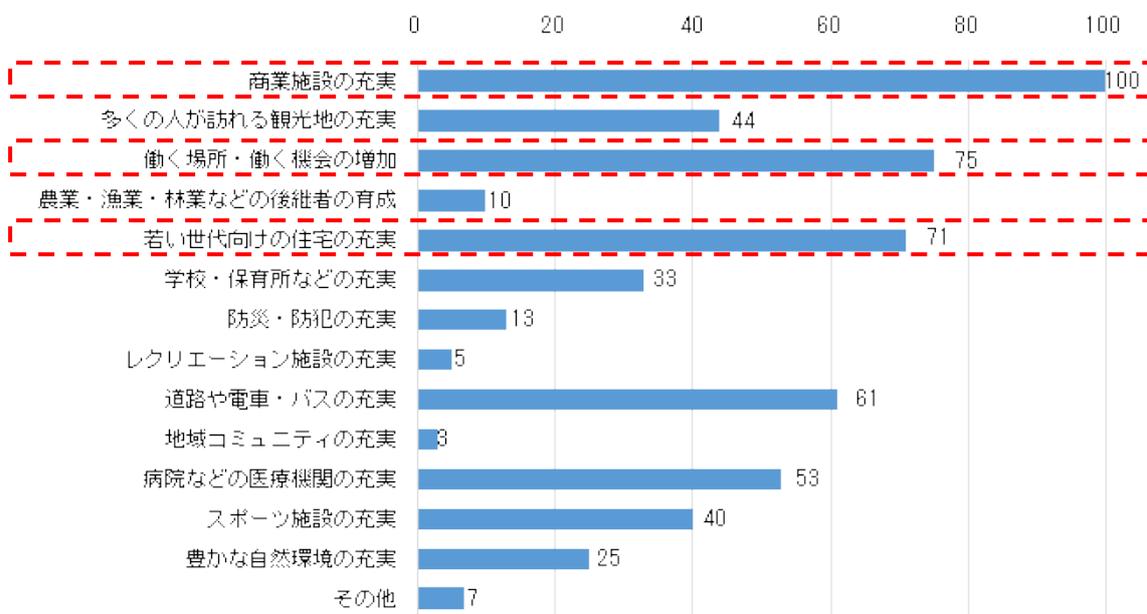
※ その他の意見（主なもの）

- インスタ映えする商業施設を増やして高齢化率 25%を切るまち
- 白老全体の交通整備や住環境を整えてほしい
- 学生が利用できる公共施設を増やす

- ・「商店街に活気やにぎわいがあるまち」が最も多く、次いで、「安全で快適な住環境が整ったまち」、「文化・スポーツ施設等が充実したまち」の順となっています。
- ・若い世代が住み続けたいと思えるようなまちを実現するためには、まちの活力度向上や安全安心な住環境整備、文化・スポーツに親しめる環境づくりが必要であると考えます。

5 定住に必要な条件

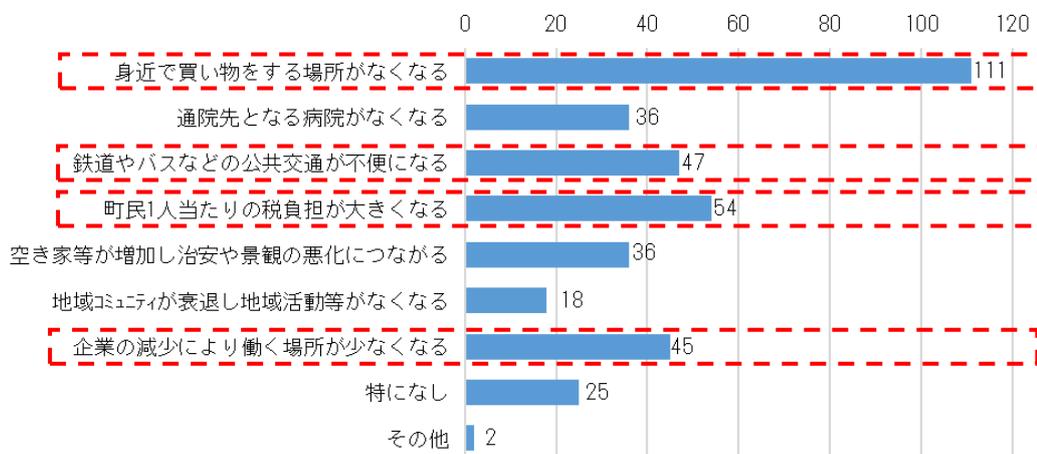
問8 みなさんのような若い世代の人が大人になっても白老町にずっと住み続けるために、特に優先したいことを教えてください。(N=540)



- ・「商業施設の充実」が最も多く、次いで、「働く場所・働く機会の増加」、「若い世代向けの住宅の充実」の順となっています。
- ・このことから、若い世代に住み続けてもらうためには、住処の整備をはじめ、働く場と消費生活の場の両面を意識したまちづくりが求められます。

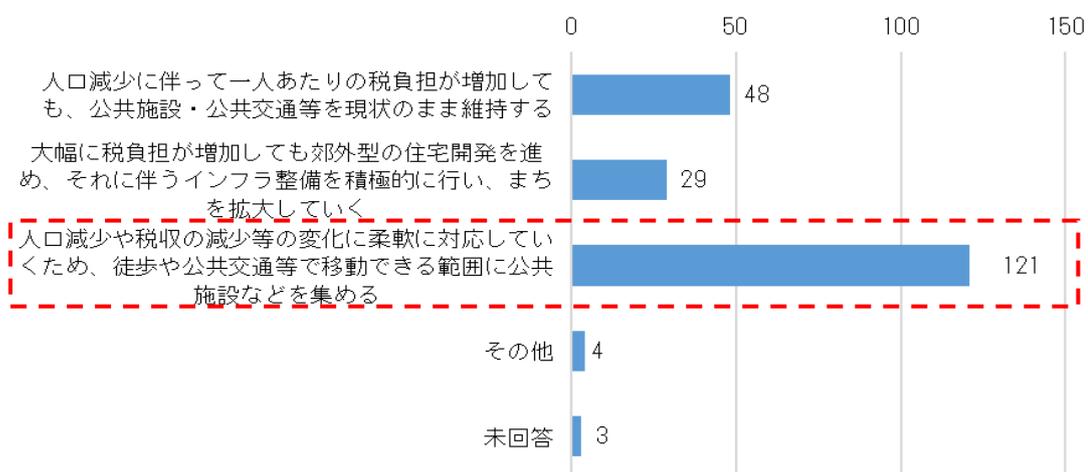
6 持続可能なまちづくりの考え

問9-1 人口減少や少子高齢化の進展により、将来、あなたの生活において特に心配されることは何ですか。(N=374)



- ・人口減少に伴う将来の心配事は、「買い物をする場所がなくなる」が最も多く、次いで、「1人当たりの税負担が大きくなる」、「公共交通が不便になる」、「働く場所が少なくなる」の順となっています。

問9-2 前問で示した問題を未然に防ぎ、町が引き続き発展を遂げていくためには、今後どのようなまちづくりを行っていくべきか。(N=205)



- ・「人口減少や税収の減少等の変化に対応したまちづくり」と回答した者が全体の約6割を占めることから、これからのまちづくりには、まちの拠点への集約化（コンパクト化）が求められます。

7 まちづくりのアイデア

問10 白老町がもっと住み良く、より良い町になるためのアイデアや意見があればお書き下さい。

- ショッピングモール沢山あったら、そこに住みたい人もたくさん出てくると思う。ショッピングモールみたいなのがあったらうれしい！！就職先を増やしたらいいと思う。→若い人が住んでくれそう…みたいな。
- eスポーツが出来る所がほしい。
- お店を沢山増やしてください（食べ物屋さんか洋服屋さん）。
- 交通機関を増やす。若者が遊べる場所を増やす。お年寄りから若い人まで皆が住みやすくなる環境作りをしてほしい（自然環境を良くしたり、交流を増やす）。海外の人も楽しめるような観光地。
- ウポポイいらないので、もっと他の白老牛？とかそういう産業系を発展させた方が良くと思います。
※ウポポイがいないっていう理由は、まず人がそこまで入っていない為、借金が出る、人口減少は観光スポットを作っても減ることに関係ないと思うし、それなら、白老町にどうしたら住んでもらえるか、どうやったら人口減少が止められるのかをちゃんと考えた方がいいと思ったからです。
例えば…
 - ・白老町はまず観光スポットより小さなことからした方がいい（公共サービスや買い物出来る所の増加）。
 - ・観光スポットをそれでもやりたいのであれば…（白老町の自然を生かして川とか森を使ってそこに色々な施設を作る）。
 - ・食べ物（アイヌの食事を気軽に食べられるようにする）。（はっきり言って申し訳ないです。）
- 遊びに行くところもなく、他のところより寂しいのでもっと店や施設を増やしたらいいと思う。
- 病院などの医療機関をもっとしっかりした方が良く。医療ミス無くすべき。
- 今現在、白老町には国立文化財であるウポポイがあるにも関わらず、その特徴を十分に生かせれ無いというスタンスが問題として挙げられる。
 - ・まず一つとして、町全体の統一化というのが大事にすべきなのではないかと思われる。せっかく立派なものを建てようとしてそこにそこに住もうと思わせることが出来なければ、人口減少を止めるという課題をクリアすることはかなわない。
白老全体でウポポイで勝負しようと思わせるべくテーマというのが大事、改善につながるはず。白老＝ウポポイだと外部にイメージさせる。
 - ・町全体の士気を高めることの重要性。
結果で勝つことはおそくない。過程を見せること。そのことに大きな意義があるかなと。
- 夜になっても明るくなるようにしましょう。
- 娯楽施設の導入（廃墟などを改装して）、観光施設からお金が入って町を維持する予定だったのかもしれないがそれでは住みたいと思う政策ではないと思う気がする。正直なところもう無理だと思う。ウポポイやアイヌ関連を守るしかないかと…。
- 自然があることは良いことだと思うので、それを利用した何かアトラクションのようなものが作れば良いと思います。また自然あふれる中で都会では見れないような星だとかが見られる施設をつくるのが良いと思います。
- 白老の高校生が道端にゴミを捨てないようにする。
- 大きな通りの道はきれいだけど裏に入るとデコボコだから多少は直した方がいい。
- 飲食店を増やし、イベント等を増やす。税は今後、増えても仕方がない。

- 公園とかだと中高生が行ったとしてもあまり楽しくないから、中高生に適應する施設があっても良いと思う。
- なにしても住み良くならん
- 高校が遠い、公園を増やす
- イオンをつくる、ドン・キホーテをつくる、飲食店を増やす、子供手当を1人20万円にする。
- 飲食店やスーパーなどを増やし、「白老町」を道外にアピールする。遊ぶ場所を増やしてほしい。
- 白老町の町中だけでなく、その他のところも整備したり安全な環境づくり、白老ならではの自然を残してほしい。
- 電車の本数を増やしてほしい（できるのであれば）。1本、1本間の時間がとても長いので都市にしようと思うのであれば増やした方が住みやすい。
- 高齢者や病気の持った人がすぐに病院に行けるような総合病院を建ててもいいと思う。デパート系を建ててもいいと思う。
- 若い人が遊びに行けるデパートを増やしてほしい。学校終わった後に銭湯、温泉をつくってほしい。白老にしかない特別なものをつくる。
- 人が来るような町づくりをしたらいいと思います。例えば、若い人がやりたい調理系や情報系、専門的な事を学べる学校や子供を持つ親にとっても暮らしやすい町（子育て支援の政策、給食費の町の負担、保育園などのお金をある程度町が負担）など若い人たちが来たくするような政策や町づくりをすれば、人は来ると思います。
白老は自然が多い町なのでそこだけは好きです。今のままでは白老はただアイヌの町というだけなので観光客しか来ないので若い人が住みたくするような町づくりをした方が良いと思います。
- 駅周辺を活気良くする。飲食店などが入ってこれる所、屋台を建てるところを作れば客も来ると思う。駅だけじゃなく他の公共施設など新しくするか建てる、白老の人に需要があるだけじゃなく他の所からくる人にも需要があるものを作る。周辺の市街地になような白老にだけしかないものをつくる。白老の中心的な所じゃなく均等にさかえよう。
- 祭りを沢山する。アイヌのことをみんなに知らせるためにウポポイ以外にも大きな建物を建てる。ボランティア活動をしてゴミ拾いをする。
- 本屋をつくる。道の整備。
- 大きい店をつくる、遊園地
- 白老は空き家が多く、少子高齢化が進んでいるため、住宅地の近くに保育所をおき、学校に通いやすくするために交通環境を充実させるなどの取り組みや今、沢山ある空き家を取り壊してでも土地を利用した施設をつくって、ウポポイなどで白老町に住みたいと思ってくれる環境にする。
学生が気軽に通えるようなゲームセンターなどの娯楽施設やバイト、または働けるような本屋をつくる。雇用の場を増やすことで若い人が白老町外へ行くことを防ぐ。
- ラウンドワン作る、イオン、ドン・キホーテ作る、焼肉キングほしい、マクドナルド。
若者が来たくするような施設作りや環境作りを大切にして、若者が来たくするようなまちづくりをすべきだと思う。
- バスとかの本数を増やしてほしい。駅周辺にファストフードの店を出してほしい。
- 若者向けのお店を沢山つくる。
- 高校生の下校時に行けるお好み焼き屋を建ててほしいです。
- 気軽に遊べる場所や商店街などを増やしていった方が白老町にもっと人が増えると思う。

- わざわざ電車に乗って買い物をしなくてもいいように大きいショッピングモールをつくったほうがいいと思う。
 - ・病院も増やした方が良いと思う。
 - ・公共交通の充実（空き時間が長すぎる）
- 白老町内で遊べる施設が欲しい（カラオケなど）。
- 病院の受付時間が短いため、学生が通うことが困難であるため、受付時間を延長してほしい。バスの本数を増やして苫小牧までバスで行けるようにしてほしい。
- 店舗、病院、福祉施設等の公共施設を充実させる。理由はそこに住みたいと思わせるため。
- 飲食店を増やす
- チェーン店など若い人達が遊べる場所、イオンなど洋服やなどにぎわうような通りになるようにしてほしい。マックも無ければファストフード店が無いからつまらない。
- ゲームセンター
- 海きたなすぎです。
- スポーツジムやイオンやマクドナルドなど、人が多く来る店をつくることでスポーツジムは栄校生や若者の運動やリハビリに使えると思います。
- 人口を増やすし店なども増やす
- 白老駅以外の駅もキレイにする。
- 海にゴミが多すぎます。観光で来て海に行ったらがっかりします。
- 誰でも気軽に使える店を増やした方がいい
- 徒歩でも行ける店を増やす
- 飲食店が少ないので、少し不便です。ウポポイなどの観光客が増えている中で、飲食店や子供が喜ぶものがないので、足りないと思います。
- 食事ができるお店を増やす
- 改札をつくる
- スポーツ等が行える大型の施設をつくってほしい
- ファストフード店を1つでもつくる
- マック（マクドナルド）をつくる、・駅の近くにもう一つコンビニをつくる、・カラオケをつくる、・ブリクラ設置する
- 放課後遊べる場所をつくってください。
- イオンを建てる、デパートを建てる、遊ぶ場所をつくる、電車の本数を多くする
- 学生で部活帰りなどで、小腹がすきコンビニに寄ることが多いのですが白老駅の中に小さな売店などができれば、「ついでに買おうかな」という気持ちになって、多くの学生が利用してくれると思います。自分自身もその方が移動時間もなくなりとても楽です。
- マックが欲しいです。
- 駅にマックが欲しい。
- 電車の車両を増やしてほしい。電車の時間など本数を増やしてほしい。白老でも乗る人がたくさん増えて、たまに乗れないときがあるから、本数と時間を増やしてほしい。もっと早いすき間がありすぎて、1時間おきじゃなくて、おくれた時などにとても困るから、間隔を早くしてほしい。
- 買い物が便利に出来る様にデパートをつくる

- 大型ショッピングセンターを建てる、電車の本数を増やす
- マック、スタバ、イオン、服屋、靴屋、ニトリ、USJ、ディズニー、白老タワー、テレビ局、天文台、中華街、映画館、市立大学、サッカー場、第二の甲子園、ラーメンー蘭、叙々苑、なごやか亭、アウトレット白老
- アイドルのライブ会場
- 水族館、動物園
- イオンを建てる、大型スーパーを建設する、映画館やラウンドワンを建設する。コストコをつくる、スケートリンクをつくる、大学をつくる、アウトレットパークをつくる、マックやスタバを建てる